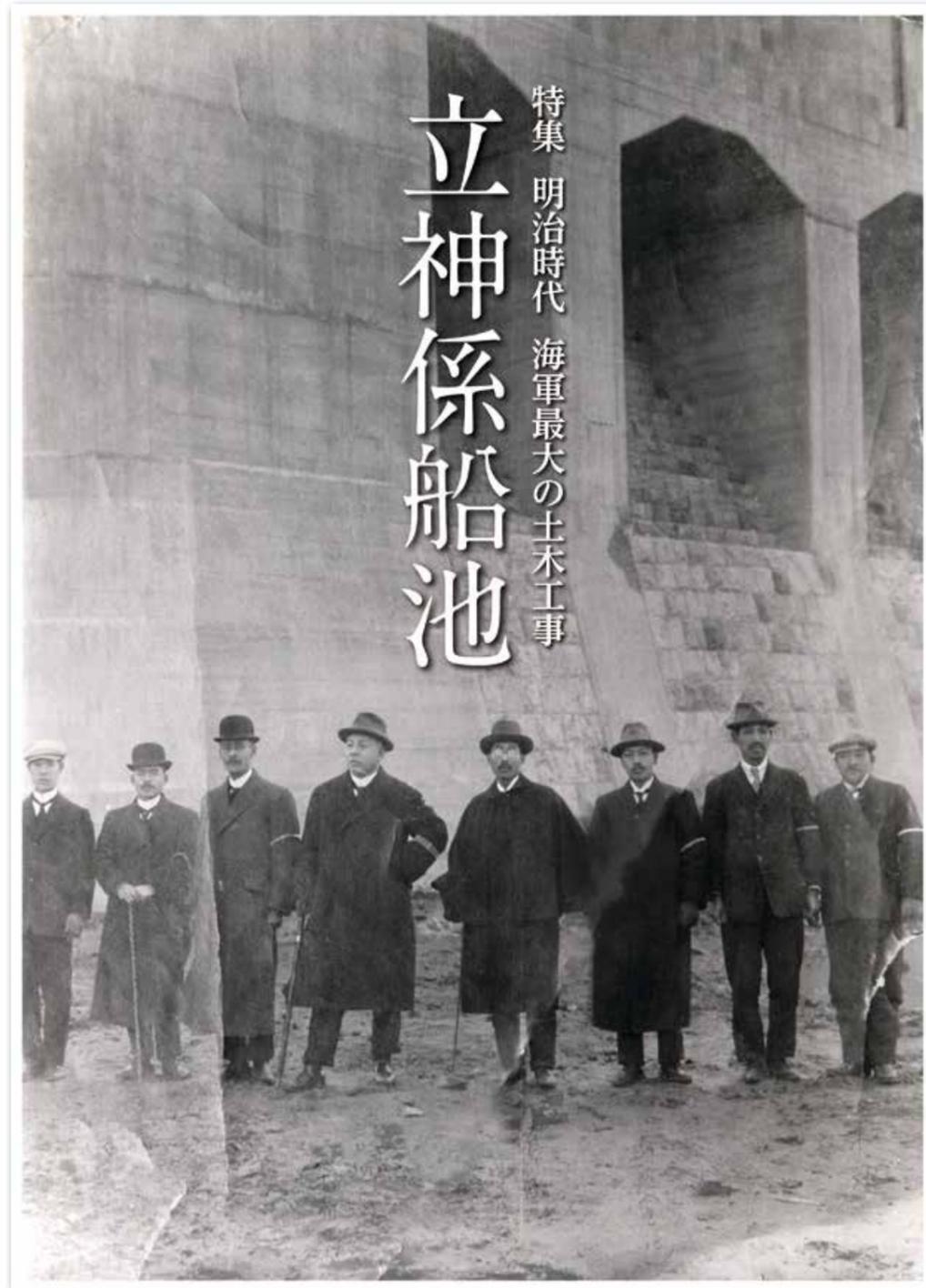


広報 させぼ

2015
VOL.771

2



立神係船池の岸壁の前に立つ吉村長策(中央左)と真島健三郎(中央右)。
岸壁は区域内の海水をくみ出して建造されているため、人が立っている場所は現在の海底に当たります。

西海国立公園指定60周年・佐世保港国際ターミナルビル完成記念

国土政策フォーラム in 佐世保市

今、開く 九州サブゲートウェイ

2月21日(土) 14時~16時30分 佐世保港国際ターミナル(干尽町)

本市の海外交流の新たな幕開けを記念した国土政策フォーラムを開催します。
フォーラムでは、4月に供用開始する国際ターミナルを会場に、本土最西端都市
佐世保の新たな国際交流のあり方を考えます。

●スケジュール

13:30 開場(申し込みをした人で、希望する場合はターミナルビル内を見学できます)

14:00 基調講演「東アジアの経済と国内都市の役割」
西南学院大学商学部 小川雄平教授

15:00 パネルディスカッション
「日本最西端地域におけるフード観光の振興と九州サブゲートウェイ」

パネリスト

佐世保観光コンベンション協会理事長・飯田満治みつひろ／郵船クルーズ株式会社代表取締役社長・服部浩ひろし／みなと総合研究財団理事長・金田孝之たかゆき／長崎県副知事・里見晋しん／国土交通省国土政策局長・本東信のぶ／佐世保市長・朝長則男のりお

●参加料 無料

●定員 300人(応募多数の場合は抽選)

●申し込み 参加希望者の住所・氏名・電話番号を明記し、政策推進センターに、Eメールかファクスで2月16日(月)までにお送りください。

Eメール seicen@city.sasebo.lg.jp

ファクス 25-9676

●主催 国土交通省・佐世保市

問 政策推進センター ☎24-1111



昨年4月に本市に初めて入港した大型外航クルーズ船



ことし4月に供用開始する国際ターミナル